

皆さんのご意見を聴かせてください

「ひだ小坂び〜あ〜る隊」は、湯屋小学校の清掃、サロン、文化祭、寺小屋塾、学び塾、遊び塾などを開催してきました。色々なイベントを通じて地域の方の声を聴きました。気軽に集まれる場所、行事を求める声があり……地域の絆を深める場所として『61年の歴史があり、下呂市の宝であり誇りである織ひのき造りの湯屋小学校』と確信しております。

また、岐阜県で一番きれいな木造校舎の湯屋小学校は、構造的にも魅力があり、貴重な建造物と岐阜高専の清水先生も語って見えます。

湯屋小学校の校歌の三番に「床(ゆか)しよ〜」とあります。床しいとは、懐かしく感じられ、好奇心が注がれる、知りたい、学べるといふ意味があり、どの年代も学び、楽しめる場所となります。そこで、湯屋小学校の理念を『先人達の知徳を引き継ぎ、床しき学舎として有効活用して守ります』と掲げ進めていく予定です。(文責 住 智治)

湯屋小校歌	一、晴れゆく空に 御嶽の 雲峰浮かぶ 気高さを 花咲く庭の 朝夕に 親しき友と 仰ぎつつ 希望つちかう 学舎は われらが湯屋小学校	二、濁河川の 水清く 流れはつきぬ 豊かさよ 凜の香芬運ぶ そよ風に 明るく胸を 躍らせて 身体きたえる 学舎は われらが湯屋小学校	三、捨の林 奥深く 雲わき出する 床しさよ 自然の愛と 師の君の 尊き教え 守りつつ 知徳をみがく 学舎は われらが湯屋小学校
-------	--	---	--

飛騨小坂 かわら版

ひだ小坂び〜あ〜る隊
代表:住 智治
小坂町 TEL.62-2015

小坂で映画の撮影を

飛騨小坂を全国に発信したい! そんな想いをもたれる方はたくさんいらっしゃることでしょ。

その1つの方法として、「小坂で映画プロジェクト!」という提案です。映画やドラマの撮影に来てもらい、小坂の魅力を広く知らしめることができるでしょう。また、エキストラや撮影のお手伝いをする事で普段体験できない貴重な経験もできるでしょう。

なにより楽しいのは、出来上がった作品を関わったみんなで観ることです。知っている風景、知っている人が出てくる映像をみることは何だか嬉しくなるし、映像化された風景は、普段見ている風景とはまた違った一面に気づくことになり地元への愛着や良いところの再確認できるから町の活性化にもつながることと思います。是非とも皆さんの力をお借りして、既存の公的な団体からNPO、任意団体、個人が横に連携を取れば十分誘致は可能と考えます。

色々な人や団体が「小坂で映画プロジェクト!」という1つの旗印のもとに向かってくれば、絶対成功します。まずは「エキストラで出てみたい」「うちの場所を撮影に使っていいよ」という人からぼちぼち集まっていく感じだ始めていきたいと思いますので、興味のある方は連絡をお待ちしています。

下呂市で映画を上映する会

(中島 巧) 連絡先 090-4229-6324
mail ta93@gero.dcs.neo-gn.com

古い映像をみんなで見る「フィルム上映会」も随時行っています。ご家庭に眠っている8mmフィルムがある方は持ち寄って一緒に見ませんか? 上映会等についても上記までお気軽にお問い合わせください。

湯屋小学校ピカピカ大作戦

日時 1月30日(土) 8:00~
日時 2月27日(土) 8:00~

月に一度、ボランティアにより湯屋小学校の清掃を行っています。校区の皆さんをはじめ、最近では近隣の市町よりもご参加いただいております。ほんの少しの時間でも結構です。湯屋小学校の階段や廊下、教室の清掃活動にご協力いただけませんか。

恐れ入りますがマイ雑巾をご持参の上、湯屋小学校までお集まりください。よろしく願います。

きこちゃんサロンのお知らせ

日時 2月16日(火) 9:00~

喋って健康…。笑って健康…。地域の皆さんが、月一回のこの日を楽しみに集まってみます。地域、年齢もさまざま…。初めての方でもお気軽にお越しください。お待ちしております。

ハンモック教室のお知らせ

日時 2月27日(土) 10:00~

今までも数回開催し、遠方からもご参加いただいております。人気の多いハンモック作りです。参加希望の方、または詳細・お問合せは…皆越(090-3386-1636)までお気軽にどうぞ。

予告 学び塾 太極拳教室開催予定

おじゃましました!



昔から飛騨小坂の名物といえばアブラエの「ごへい餅」です。最近ではエゴマ(アブラエ)が健康にいいと言われ、なかなか入手が困難になっているとか…。「エゴマ」の皆さんによって小坂町商工会前で販売されています。さあ、エゴマパワーで元気に過ごしましょう。

加藤さんの作品が採用されました

このたび1月10日(日) 中日新聞サンデー版「300文字小説」に加藤又一郎さん(小坂町)の作品が採用、掲載されましたので、この紙面においても紹介させていただきます。加藤さん、おめでとうございます。

えと 加藤又一郎
新年を迎え、千支たちが一堂に顔を揃えた。
牛はよだれ掛けを新調。
虎は狐から豪華な襟巻を借り、兎は月から衛生に飛び乗って帰る無軌道ぶり。
辰は落し子を拾って背負い、蛇は笛に誘われてくねくねと踊る。東北から来た馬三はあがりたけの衣装でジャラジャラと着飾り、羊は狼から奪った牙の首飾り、狼はありもしない知恵で空威張りし、「トリ」は朝寝坊で半鳴さのまま飛んできた。
犬はチンとすましている。
猪は鼻息だけは荒いが借金で首が回らず、大晦日から逃げ回っている。
突然、猫がやってきた。
一斉に集中する怪訝な視線。毛布の下からネズミが顔を出した。皆が異口同音に叫んだ。「猫だました!」

にじいろカラーの水彩画家・川上さん

鮮やかで温かみのある画風が魅力の水彩画家・川上由理子さん。彼女の作品は、まるで森の中のおもちゃ箱から飛び出して来たようなクマさんやリスさん、ウサギさんなどが作品の中で幸せそうに躍動している世界がそこにあります。大人から子どもさんまで、この作品にふれるとみんなが笑顔になれる、そんな不思議な魅力がある作品です。

今回、その作品の中に湯屋小学校と当店のアイドルひかるちゃんを登場させていただきました。この作品はスミ薬局店内に展示してありますので是非一度ご覧ください。

